

Pal

～仲間



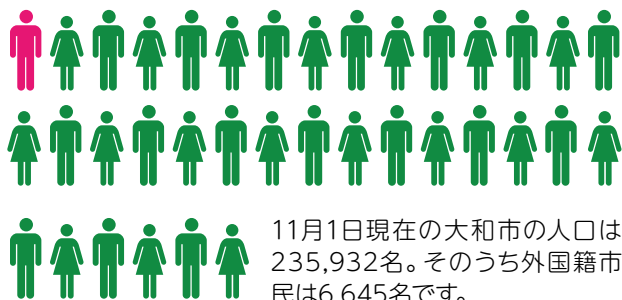
2018
Winter Edition
Vol.100

2018年(平成30年)12月28日発行

データから見る大和に暮らす外国人.....	1～3
大和市で活動している日本語教室.....	2
作ってみよう！世界の料理《牛肉のフォー》.....	3
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ.....	4

発行 ■ 公益財団法人 大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ペデルギウス北館1階
TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052
URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>
Email : pal@yamato-kokusai.or.jp

市民の36人に1人



①

新しく増える市民の53.2%



②

65歳以上の占める割合は5.45% 平均年齢は36.3歳 (2018年7月31日現在)

大和市民

外国籍市民



44.6歳



36.3歳

大和市民全体では
44.6歳、23.65%。
(2018年11月1日現在)

③

大和に生まれる赤ちゃんの16人に1人



2017年中に生まれた赤ちゃんは1,980人。そのうち128人
は、両方もしくは片方の親が外国籍です。

④

データから見る大和に暮らす外国人

第100号目の「Pal」をお届けできることになりました。1993年3月20日に発行した創刊号の紙面によると、当時の外国籍市民は37カ国3,465人。市民の58人に1人という割合だったようです。

さらに読み進めると、戦前・戦中に来日した韓国・朝鮮の人々が多かったこの地域に、1981年の入管法（出入国管理及び難民認定法）改正^{*1}によって難民に認定された「インドシナ三国出身者」が暮らし始めるようになったこと、1989年の入管法改正^{*1}によって来日しやすくなった「南米系日系人」が急増しはじめたこと、そして多様な人々が地域に暮らすようになり、言葉や文化、習慣などの違いから生じる問題は避けたいものになるけれど、日本と日本人を知ってもらおうよう努力し、小さな交流を積み重ねることで、お互いの理解を深める必要があることが綴られています。

それから25年がたったいま、国会では入管法改正案が承認され、新たな在留資格にもとづく外国人労働者の受け入れ拡大が決定しました。

日本の風景が変わるような、大きな転換になるのではないかと感じていますが、その中で、私たちの生活にいちばん関わりがあるはずの「共生」への対策がなかなか見えてこないことが気になります。

すでに長く日本に暮らしている外国人市民にとってさえ、言葉や子どもの教育、仕事、住まい、医療や福祉、地域との交流その他多くのことに課題や困難は未だなくならず、長く住むほどに問題は複雑になっていきます。

共生への第1歩。それはお互いを知ることです。地域の国際化のいまの状況を、データを通してご紹介します。

※1 入管法と改正の変遷

入管法（出入国管理及び難民認定法）は日本に入国し、又は出国するすべての人の出入国の公正な管理を図るとともに、難民の認定手続を整備することを目的とする政令で、1951年に施行されました。政令でありながら法律として取り扱うものとされています。

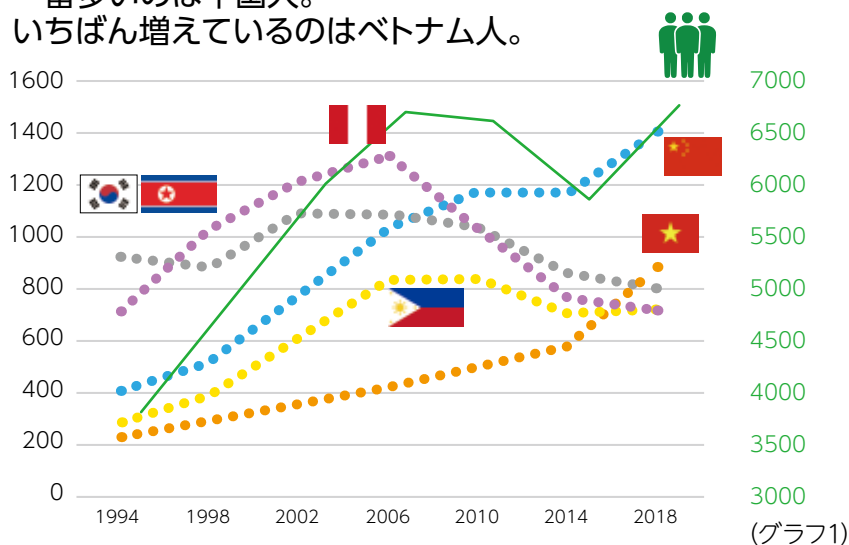
ベトナム戦争を契機に外交会議で定められた難民条約・難民議定書に日本も加入したことに伴い、1981年の改正によって、難民認定の手続きなどが定められ、名称を「出入国管理令」から現在の「出入国管理及び難民認定法」に変更されました。

1989年の改正では、「定住者」という在留資格が創設され、バブル経済による人手不足を補う存在として求められた日系人（3世まで）にその資格が付与される事になりました。

2009年の改正は、技能実習制度を使って来日する実習生の新たな在留資格「技能実習」が創設されたほか、外国人登録法を廃止することに伴い新しい在留管理制度が導入されることになりました（2012年7月施行）。これにより、在留資格を持たない外国人が統計から外れることになり、データ上の外国籍市民が減少しました。

1年間に増加する外国籍市民の数が600人を超えた1992年に国際化協会は設立されました。バブル経済崩壊後、安価な労働力としてそれまで以上に重宝されるようになった外国人市民は、その後も一貫して増加していきます。また、中国を中心としたアジアからの留学生が急増するのもこの頃です。日本企業に採用された元留学生が引き続き日本で暮らすようになっていきます。

一番多いのは中国人。 いちばん増えているのはベトナム人。



大和市に暮らす外国人市民は年内にも過去最高（2009年4月）を更新の予定。国籍は77カ国にのぼります。人口1位の国は「韓国・朝鮮」→「ペルー」→「中国」へと移り変わり、今は「ベトナム」、「ネパール」国籍の増加が著しいです。

そんな外国籍市民の数が減少に転じたのは、2009年5月のことです。2008年の金融危機により、日系南米人を中心に、多くが仕事を失うことになったからです。さらに東日本大震災の影響と2012年7月の新入管法施行※1が加わり、外国籍市民は、2割近く（6,649人→5,473人）も、ペルー人に至っては半数近くまで（1,354人→719人）その数を減らしました（グラフ1）。

再び増加に転じたのは、2013年4月に入ってからです。減少を続けるペルー人に代わって中国人、ベトナム人の数が増えました。在留資格でみると、「留学」、「技能実習」、「技術・人文知識・国際業務」といった人たちが増えているのがわかります。（表1）

専門知識（「技術・人文知識・国際業務」の在留資格取得に必要）を持ち合わせて日本の企業に貢献する人たちもたくさんいますが、「国際貢献」の名のもと

大和市で活動している 学習支援教室

外国につながりを持つ小・中・高校生のための学習室です

すたんどばいみー

活動場所・日時

渋谷中学校開放 下和田の郷

●小学生教室（対象：5歳、小学生）

毎週土曜日 13:00～16:00

（低学年、高学年で時間が異なるのでお問い合わせ下さい）

●中学生教室（対象：中1～中3）

●高校生教室（対象：高1～高3）

毎週土曜日もしくは日曜日（お問い合わせ下さい）

問合せ

NPO法人外国人支援ネットワークすたんどばいみー
宮脇 ☎ 090-6113-3163

✉ fsn.standbyme.2001@gmail.com

エステレージャ・ハッピー教室

活動場所・日時

林間小学校 学校開放スペースほか

毎週土曜日 10:30～12:30

問合せ

NPO法人教育支援グループEd.ベンチャー
篠原 ☎ 090-8330-1025

✉ toiawase@edventure.jp

大和日本語教室

活動場所・日時

保健福祉センター4階

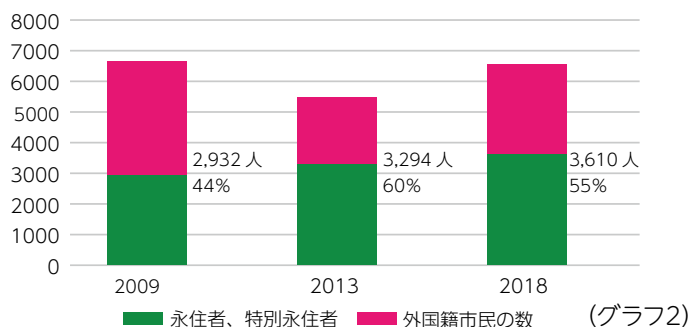
毎週日曜日 10:20～12:20

問合せ

NPO法人かながわ難民定住援助協会

☎ 046-268-2655

55%は永住権を持つ



2,3年働いてお金を稼いだら、自分の国に帰るつもりで来日した「定住者（日系南米人）」も、日本で働き、消費し、子育てをすることで、暮らしの基盤が日本にできあがっていき、永住資格を取得するようになっていきました。

	2009	2013	2018
長期滞在者（特別永住者）	536	494	419
長期滞在者（永住者）	2,396	2,800	3,191
長期滞在者の割合	44%	60%	55%
技術・人文知識・国際業務※	344	227	395
技能実習	-	44	300
留学	183	170	334
外国籍市民の数	6,649	5,473	6,543

(2015年に「技術」と「人文知識・国際業務」が一本化。
2009年、2013年は便宜上総数で算出)

(表1)

技能実習生も、今、大和には300人暮らしています。半数以上がベトナム人です。留学生も増えています。年齢が若く、単身で来日した人が多いということです。そんな彼/彼女たちと共生するにはどうすればいいか、考えることが必要です。

に、実質的には労働力としての期待が寄せられる「技能実習生」やコンビニやファストフード、空港や宅配便の荷捌きなど、人手不足の業界を支える「留学生」が求められています。

「共生」への十分な対策を取ることが出来ていたならば、あるいは、このように外国人市民が「雇用の調整弁」としての役割を強いられることはなかったのではないかと想像することがあります。

今回も、法改正が求められる背景には、「深刻な労働力不足」があるといわれています。神奈川県においては今年をピークに、大和市でも2021年をピークに人口が減少に転じることが予測されており、実際に大和市では、増加する人口の半数以上が外国人によって支えられています(②)。

外国籍市民は、平均年齢で大和市民全体と比較して8.3歳若く、特に65歳以上の人の割合は、23.65%に対して5.45%と圧倒的(③)に低いため、労働力としてのみならず、地域の活力として期待できます。また消費者としての側面もあります。55%は、永住権を持ち、これからは長く地域に暮らしていくであろう人たちです(グラフ2)。積極的な関わりを持とうとすれば、その可能性は広がります。

1年間に生まれてくる子どもの約16人に1人は外国に繋がりを持っています(④)。そもそも、日本人と外国人の国際結婚カップルの間に生まれる子どもがいたり、帰化することによって日本人となった元外国籍市民がいたり、日本人は様々ではありません。もうすでにこの地域は多様性を育んでいます。

「労働力」としてやってくる外国人を「生活者」として地域に受け入れる。引き受けるのは、私たちひとりひとりの市民です。一人でも多くの方に、この議論に関心を寄せ、地域の外国人市民と向き合ってみていただきたいと願っています。



先日の「ベトナムごはん」教室で大好評だったベトナムの麺料理、フォー・ボーの作り方を紹介します。

◆材料(5人分)◆

骨付き牛肉	500g
シナモン	約1.5本
八角	2〜3個
フォーの乾麺	1袋
香菜	150g
とうがらし	1個
スパイシーホットソース	少々
大豆ソース	少々
薄切り牛肉	300g
しょうが	1個
玉ねぎ	2個
だいこん	半分
もやし	1袋
万能ねぎ	3本
レモン	1個
塩、こしょう、砂糖、味の素	各少々

- ①大根は厚めの輪切りに切っておきます。しょうが、玉ねぎ1個、シナモン、八角をグリルで軽く焼きます。
 - ②骨付き牛肉を沸騰したお湯でゆでてくさみを取った後、鍋に2.5リットルの水と①、塩、砂糖少々を入れて1時間煮込む。コショウと味の素を加えスープを完成させる。
 - ③麺は30分ほど水に浸してからザルに出す。
 - ④玉ねぎを1個薄切りにし、万能ねぎを刻む。
 - ⑤別のお鍋にお湯を沸かし、フォーの乾麺ともやしと薄切りした玉ねぎを入れてサッとゆでどんぶりに入れる。その上に薄切り牛肉のをせスープを入れる。(牛肉の火の通り加減が心配な方はフォーのゆで汁に牛肉をくぐらせて火を通してからスープに入れる)トッピングに万能ねぎ・コショウ・香菜と一緒に食べる。
- *お好みで唐辛子・レモン・スパイシーホットソース・大豆ソースを入れて食べてください。

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

月曜日、サロンは
お休みです

9:00~16:00
ベトナム語

10:00~13:00
タガログ語

10:00~13:00
中国語

9:00~17:00
スペイン語

ピックアップ!

①開催日時 ②開催場所 ③費用 ④内容

⑤講師 ⑥対象 ⑦定員 詳しくは、国際化協会のホームページ(<http://www.yamato-kokusai.or.jp/>)でご確認ください。お問い合わせ、お申込みは、電話、窓口、Fax、Emailで受け付けます。

多文化共生防災訓練

①2月9日(土) 9:30~13:00 ②林間小学校 ③無料 ④外国人と日本人がグループになって「やさしい日本語」とピクトグラムを使いながら、どのようにして外国人に情報を伝えるのかについてのワークショップを行うほか、外国人市民のための防災訓練も同時に実施します。⑤NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 高橋伸行氏ほか ⑥どなたでも



やまとグローバルカフェ「やさしい日本語ワークショップ」

やまとグローバルカフェとは、外国人市民と共に多様性を活かしたまちづくりを進めるため、多文化共生について市民一人ひとりが考えたり、話し合ったりすることができる学びの場のことです。今回開催する「やさしい日本語」ワークショップを皮切りに、これから2年にわたって開催します。カフェの内容は毎回変わります。「タブンカキョウセイって何?」なんて方でも全然OK! むずかしい話はさておいて、一緒に集まりましょう。

①2月23日(土) 13:30~16:00 ②国際交流サロン(ベテルギウス北館1階) ③無料 ④外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」のポイントとコツをつかむためのワークショップを行います。⑤かながわ開発教育センター(K-DEC) 事務局長 木下理仁氏 ⑥どなたでも ⑦30名

日本語ボランティア研修会

①3月16日(土) 13:30~16:00 ②国際交流サロン(ベテルギウス北館1階) ③無料 ④目の前の学習者が楽しみながら日本語を学べる学習支援を一緒に考えましょう。学習者が「できるようになった!」という達成感を味わえるにはどうすればいいか、皆で話し合うとともに、具体的な内容や方法、スムーズなコミュニケーションのための発音指導などもご紹介します。ボランティア同士が交流を図れるティータイムもあります。⑤にほんごの会企業組合 宿谷和子氏 ⑥国際化協会登録日本語ボランティアおよび活動に興味のある方 ⑦30名

国際交流サロン及び国際化協会事務局は、
12月29日(木)から1月3日(木)までお休みを
いただきます。

日	月	火	水	木	金	土
		1 お休み	2 し	3 ま	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

英語翻訳ボランティアスキルアップ研修会
10:00~12:00 詳しくは Pal vol.99 をご覧下さい

ママのひろば
10:00~13:00
問:国際化協会

大和市防災展
10:00~16:00
イトーヨーカドー
大和鶴間店 2階

					1	2
3	4	5	6			9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20			23
24	25	26	27			

ピックアップ!
多文化共生防災訓練

ピックアップ!
やまとグローバルカフェ
「やさしい日本語ワークショップ」

ママのひろば
10:00~13:00
問:国際化協会

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13			16
17	18	19	20		22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

土曜日開庁日

■公益財団法人大和市国際化協会

〒242-0018

神奈川県大和市深見西1-3-17

市民活動拠点ベテルギウス北館1階

Tel: 046-265-6051

Fax: 046-265-6052

Email: pal@yamato-kokusai.or.jp

<http://www.yamato-kokusai.or.jp>

受付時間 月・水・金 第1、3土曜日

8:30~17:00

火・木 8:30~20:15

